

# 労研ブックレット vol.1



## 掲載論文

### ■日本経済の停滞打開に向けて共同研究をどう進めるか

米田 貢(中央大学教授)

### ■金融グローバリズムと現代の貧困

～格差社会の形成と現代の多国籍企業の動向～

萩原伸次郎(横浜国立大学名誉教授)

### ■ファンド資本主義と現代の企業経営

～自社株買いとの関連で～

國島弘行(創価大学教授)

### ■経済・労働問題での労働組合関係者と研究者との共同研究懇談会の企画にあたって

梶 哲宏(全労連・全国一般東京地本副委員長)

## 資料 低賃金化と格差の社会構造の打開

～原因をたどり打開は全国一律最賃制確立を軸に構える～

経済のグローバル化、金融化、情報通信化などの経済的構造変化の基礎で推進されてきた新自由主義的な政治によって、先進資本主義諸国では深刻な社会的格差の拡大、いわゆる中間層の「解体」現象が進行しています。特に日本ではいわゆる「働きかた改革」によって不安定雇用と低賃金に苦しむ非正規労働者が2000万人を超え、全労働者の約38%を占めるに至っています。今年に入って世界中でパンデミックを引き起こしている新型コロナウイルスによるコロナ禍は、貧困層を直撃し、いまや所得格差はいのちの格差に直結する事態になっています。・・・普通に働けば普通に暮らすことができる新たな日本社会を実現するためには、社会の様々な領域での社会的合意と社会的連帯の広がりが求められています。(2020年9月11日「労研ブックレット」刊行にあたってより抜粋)

日本科学者会議東京支部代表幹事 米田貢

## 労研ブックレット vol.1 注文書

2021年 月 日

注文数 ( ) 部 単価 500 円 計 ( ) 円

送料 1部 300 円、2～3部 510 円、4～7部 710 円 (8部以上は宅急便着払)

総計 ( ) 円 振込先 「共同企画出版会」三井住友銀行 No.1185397

●お名前

●所属

●送付先 〒

●電話 ( )

